| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 二次利用市場 | ビデオソフトでの流通 | 市場規模 | ビデオ化されたテレビ番組による収入（邦画、子供向けアニメーションの一部が該当） | セルビデオ（テレビ番組ソフト）出荷本数×平均販売単価(¥4000)＋レンタルビデオ総レンタル本数×テレビ番組ソフト率×レンタル単価(¥400) | 日本映像ソフト協会資料 |
| | | 流通量 | ビデオ化され、販売・レンタルされたテレビ番組の収録時間の合計 | （セルビデオ（テレビ番組ソフト）出荷本数＋レンタルビデオ総レンタル本数×テレビ番組ソフト率）×平均収録時間(1.5h) | 同上 |
| | 映画として公開 | 市場規模 | 番組として公開されたテレビ番組による収入 | （当面考えない） | |
| | | 流通量 | テレビ番組が映画として視聴された延べ時間 | 同上 | |
| 素材利用市場 | 他メディアのソフトの素材としての利用 | 市場規模 | 他メディアのソフトの素材としての利用されたテレビ番組による収入 | （当面考えない） | |
| | | 流通量 | 利用されたテレビ番組が視聴された延べ時間 | 同上 | |
| ソフト制作 | テレビ番組の制作 | 制作金額 | テレビ番組ソフトの制作に要した費用 | NHK：<br>地上波テレビ収入×対経常支出制作費率(55.1%)×非映画放送率(99.4%)<br>民放：<br>(テレビ営業収入－設備投資額－経常利益)×非映画放送率(95.5%) | 日本民間放送年鑑、NHK 年鑑 |
| | | 制作量 | 制作されたテレビ番組の総時間数 | 非映画放送時間－再放送時間（再放送率：NHK 21.2%、民放 9.4%） | 同上 |
| ソフト輸出入 | テレビ番組の海外輸出 | 市場規模 | 国内で制作されたテレビ番組の海外への輸出額 | （当面考えない） | |
| | | 流通量 | 国内で制作され、海外で放送されたテレビ番組の量 | 同上 | |
| | テレビ番組の輸入 | 市場規模 | 海外で制作されたテレビ番組の輸入額 | 同上 | |
| | | 流通量 | 海外で制作され、輸入されたテレビ番組の量 | 同上 | |

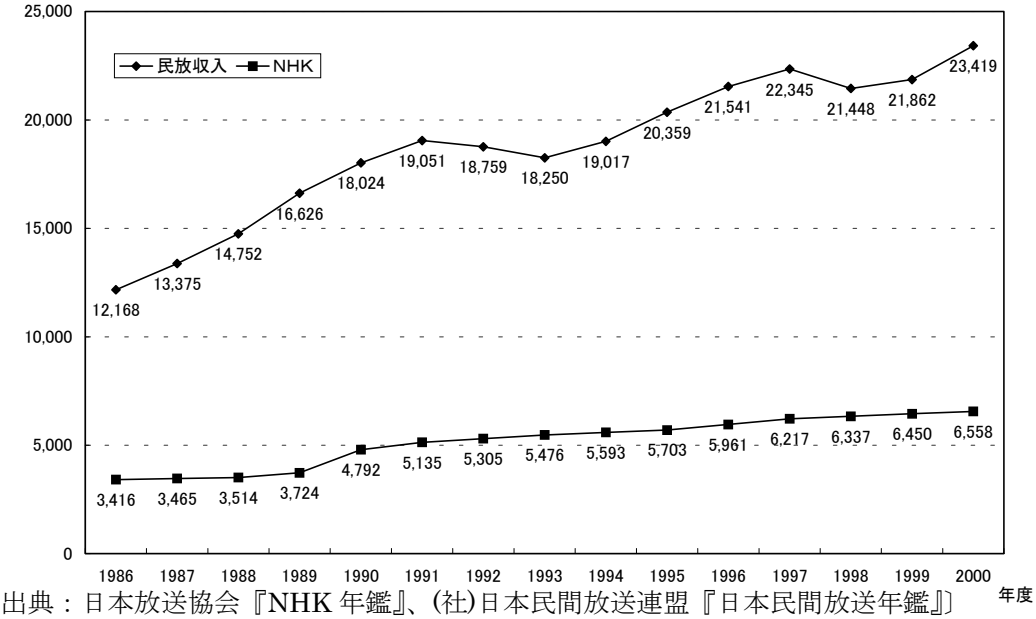
## テレビ番組市場の動向

### ○一次流通市場の動向

・新しい技術の進展により、放送メディアは多メディア・多チャンネル化の新たな発展段階を迎えている。バブル経済の崩壊後の景気後退によりテレビ収入、広告収入ともに一時的に落ち込んだが、近年はともに増加傾向となっている。一方､NHK の受信料収入は落ち込むことなく､毎年微増している。（図表 1-3-1、図表 1-3-2）

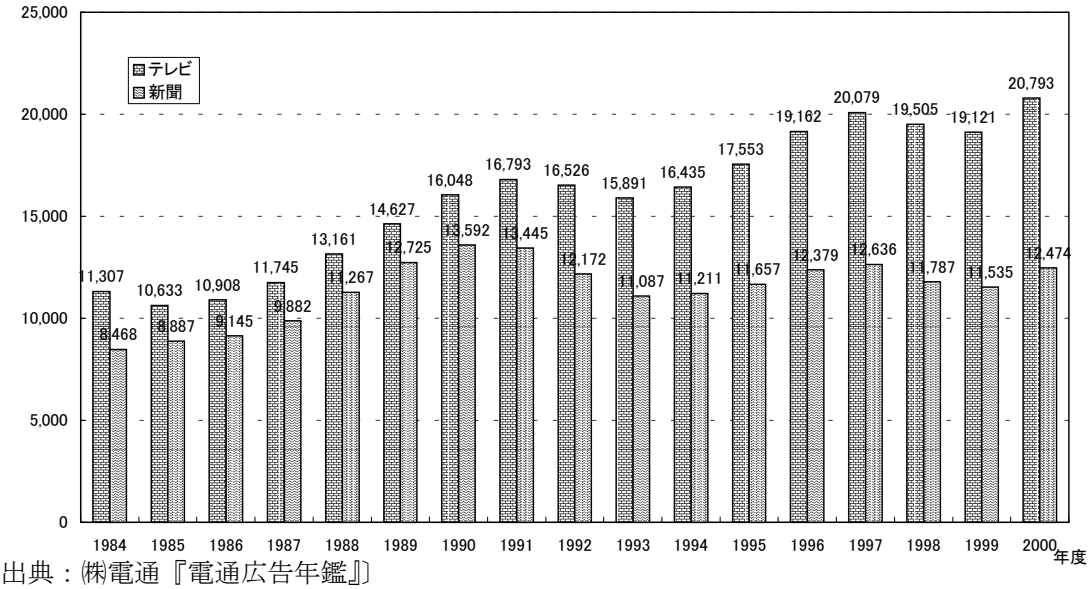
・NHK、民放ともに放送時間は拡大傾向にある。2000 年度の NHK の放送時間は前年度比 7.5%増で初めて年 17,000 時間を超えた。（図表 1-3-3、図表 1-3-4）

図表1-3-1　民放及びNHKのテレビ収入の推移



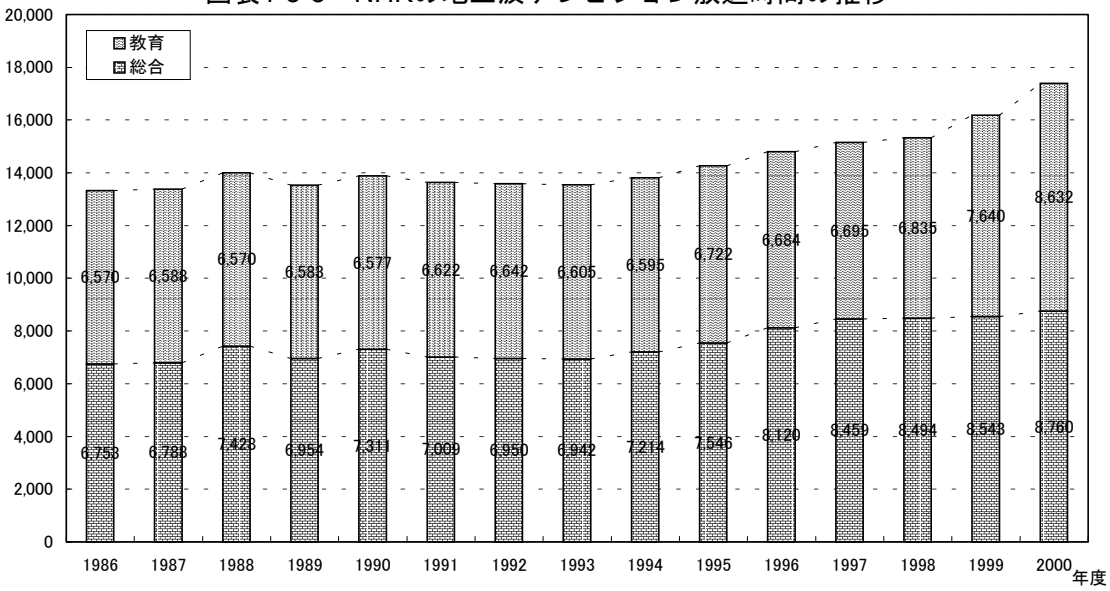

〔出典：日本放送協会『NHK 年鑑』、(社)日本民間放送連盟『日本民間放送年鑑』〕

図表 1-3-2　テレビと新聞の広告費の推移の比較



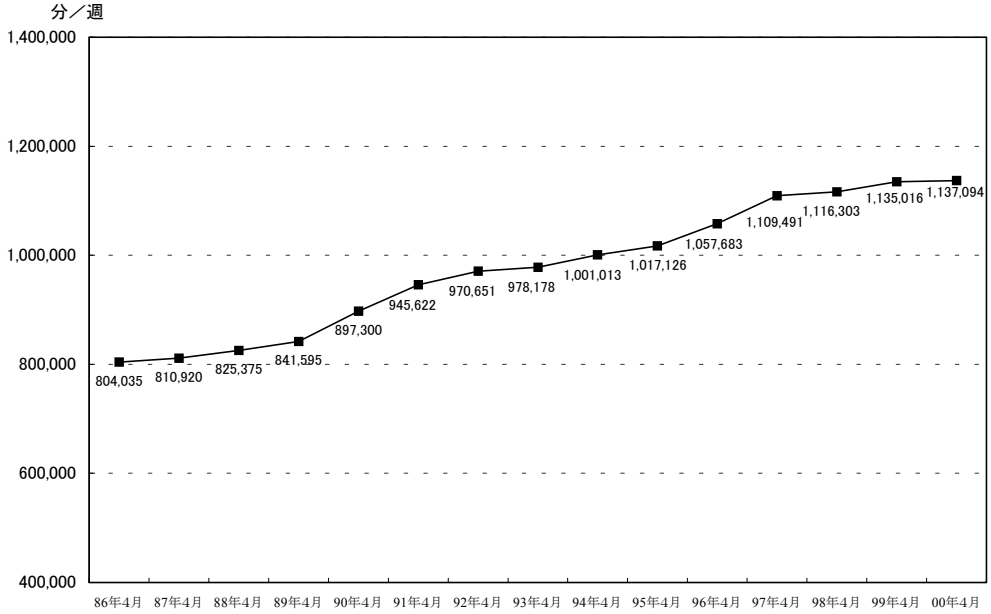

〔出典：㈱電通『電通広告年鑑』〕

図表1-3-3　NHKの地上波テレビジョン放送時間の推移




〔出典：日本放送協会『ＮＨＫ年鑑』〕

図表1-3-4　民放テレビ系列別放送時間合計（各年調査結果）の推移




〔出典：(社)日本民間放送連盟『日本民間放送年鑑』〕

○二次利用市場の動向

・テレビ番組ソフトのうち人気のあったドラマ等は、再編集されてビデオソフトとして販売されるケースがある。また、CS 放送で過去の地上波テレビ番組が放送されることが増えている。しかしながら、その絶対量は共に少なく、一次流通市場の規模と比べると非常に小さいといえる。

○ブロードバンドでの番組配信の動向

・ADSL 等のブロードバンドインターネット接続の普及に伴い、地上波テレビ放送局がインターネットで番組ソフトを配信するケースが増えている。インターネット経由で配信される番組ソフトは地上波テレビ番組ソフトを二次利用したものがほとんどであり、今のところ無料で配信されていることが多い。有料番組は一つの番組あたり¥200－¥1000 程度である。

・番組ソフトのインターネット配信を円滑に行うために、日本テレビ放送網は NTT 東日本と NTT-ME と共同して、著作権管理･保護やコンテンツ使用料の分配などを行う会社「ビーバット」を 2000 年 9 月に設立した。テレビ東京は 2002 年 3 月に「ビーバット」と同様のインターネット配信事業者「テレビ東京ブロードバンド」を設立予定であり、東京放送、フジテレビジョン、全国朝日放送の 3 社も共同で同様のインターネット配信事業者を 2002 年夏に設立予定である。

・NHK は公共放送局であるため、番組ソフトのインターネット配信に一定の制限が設けられた。インターネットによる映像配信を地上波、衛星放送を補完するものと位置付け、地上波テレビ、衛星テレビ番組ソフトの二次利用もしくは放送番組の関連情報のインターネット配信であれば、基本的に適当とされる。

図表1-3-5　地上波テレビのキー放送局における番組ソフトのインターネット配信の取組み状況

| | 配信ソフト | ソフト内容の具体例 | 料金 |
|---|---|---|---|
| NHK | 放送番組の二次利用もしくは番組関連情報の映像ソフト | 「NHK ニュース」、テレビ番組の予告等の地上波テレビ番組 | 無料 |
| 日本テレビ放送網 | ほとんどが放送番組の二次利用。一部インターネット配信専用ソフトがある | 「NNN24」等のCATV 番組、「全日本プロレス有料動画配信」等の地上波テレビ番組、「日テレぶろ」等のインターネット配信専用番組 | 一部有料：月額¥500－¥800 |
| ビーバット | 放送番組の二次利用 | プロレス番組やニュース番組等の地上波テレビ番組、インターネット配信専用番組 | 有料：¥200／番組　（無料コンテンツもあり） |
| 東京放送 | 放送番組の二次利用 | 「ニュースの森」等の地上波テレビ番組 | 無料 |
| フジテレビジョン | 放送番組の二次利用とインターネット配信専用ソフト | 「FNN ニュース」等の地上波テレビ番組、地上波テレビ番組宣伝番組「DS 通信」やバラエティ番組「お台場 Lip's」等のインターネット配信専用番組 | 無料 |
| 全国朝日放送 | 放送番組の二次利用とインターネット配信専用ソフト | 「ニュースステーション」等の地上波のニュース番組、「M10.TV」等のインターネット配信専用番組 | 一部有料 |
| テレビ東京 | 放送番組の二次利用 | 「ALOHA!」、「ワールドビジネスサテライト」等の地上波テレビ番組、地上波テレビの番組宣伝番組 | 一部有料：¥500－¥800／番組 |

〔出典：各局のホームページより作成〕

## １－４　衛星テレビ番組

### 衛星テレビ番組の定義

○「衛星テレビ番組」とは、BS、CS デジタルの衛星放送専用に制作された映像ソフトを指す。CS 放送の市場規模は CS 放送のプラットフォーム事業者の営業収入より算出した。CS 放送の委託放送事業者が CATV 番組提供者を兼ねている場合も多いが、利用できる統計の制約上、CATV 経由によるソフトの流通は、CATV 番組としてここには含めないこととする。

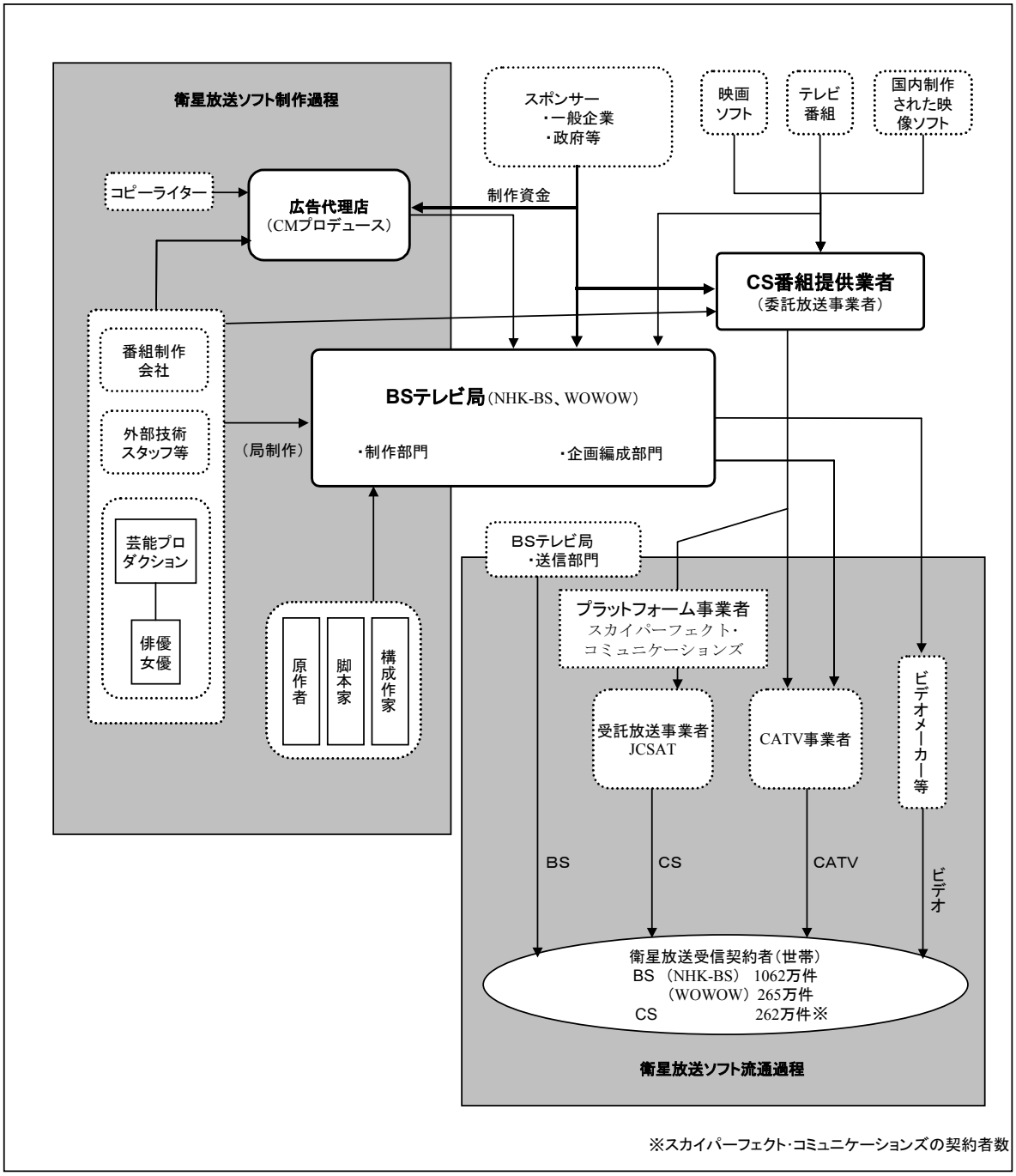
### 業界の概要

○制作における市場構造は、基本的には地上波テレビ番組ソフトと大きな差はないが、BS 放送における地上波テレビでのテレビ局に相当するものとして、衛星放送事業者が存在している。CS 放送においてはテレビ番組ソフトを制作する委託放送事業者、通信衛星を管理運営する受託放送事業者、視聴料徴収などの顧客管理を行うプラットフォーム事業者が存在する。

○流通市場は、基本的に視聴者から視聴料を徴収する有料放送であり、衛星波による直接受信が中心である。ただし、最近の CATV 局の増加に伴い、衛星放送の番組ソフトが CATV 経由で受信されるケースも増加している。また、CS デジタル放送の登場により、番組単位で視聴料を徴収する「ペイ・パー・ビュー」番組が増えている。

○従来のアナログ BS 放送に加え、2000 年 12 月より BS デジタル放送が始まった。BS デジタル放送は、映像番組ソフトだけでなく、双方向性機能のあるデータ放送の番組も提供している。また、2002 年 3 月からは BS 放送と同じ経度にある静止衛星を利用した CS デジタル放送（110 度 CS 放送）が開始する。110 度 CS 放送では既存の放送事業者中心に計 18 社が番組ソフトを提供する予定である。

衛星テレビ業界構造


衛星放送ソフト制作過程
スポンサー
・一般企業
・政府等
映画
ソフト
テレビ
番組
国内制作
された映
像ソフト
コピーライター
広告代理店
（CMプロデュース）
制作資金
CS番組提供業者
（委託放送事業者）
番組制作
会社
外部技術
スタッフ等
芸能プロ
ダクション
俳優
女優
BSテレビ局（NHK-BS、WOWOW）
・制作部門
・企画編成部門
（局制作）
原作者
脚本家
構成作家
BSテレビ局
・送信部門
プラットフォーム事業者
スカイパーフェクト・
コミュニケーションズ
受託放送事業者
JCSAT
CATV事業者
ビデオメーカー等
BS
CS
CATV
ビデオ
衛星放送受信契約者（世帯）
BS （NHK-BS） 1062万件
（WOWOW） 265万件
CS 262万件※
衛星放送ソフト流通過程
※スカイパーフェクト･コミュニケーションズの契約者数